

あおぞらつぐみ通信

発行日：令和7年1月21日

○第100号○

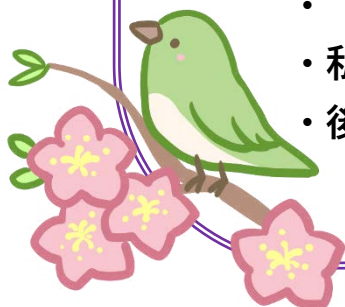
社会福祉法人あおぞらつぐみ福祉会
○あおぞらつぐみの家
東大阪市加納5-12-25
☎072-872-9211
○ほたる
東大阪市日下町7-3-57
☎072-981-5200
発行責任者 橋之爪 栄



右…新年会で初司会！
左…クリスマス会でクッキーづくり☆

◆ も く じ ◆

- ・ 新年のご挨拶 2 P
- ・ 「あおぞらつぐみの家」の取り組み 3 P
- ・ 「ほたる」の取り組み／新人紹介 4 P
- ・ 私のキラリ☆ほっと／健康診断 5 P
- ・ 後援会だより14号 6～7 P



謹んで初春の お慶びを申し上げます

旧年中はたいへんお世話になりありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願い致します。

私事ではございますが、平成16年のあおぞらつぐみの家発足の際、出向職員として3年間実践に参加したご縁から、令和5年、管理者兼サービス管理責任者として、そして同年10月には思いもよらず理事長として勤めることとなりました。

という真実。言い尽くされてきた言葉ではありませんが、かみしめる毎日です。お陰様であおぞらつぐみの職員

は、話し合いを大事にしなから協力関係を深め、小さな歩幅ではあるけれども着実に前に進んでこられたと自負しています。また、法人立ち上げから今に至るまで、長きにわたって地域の皆様のご理解とお力添えがあつてこそ今であると、感謝の気持ちで一杯です。

「弱小法人は吸収合併によって生き残る時代」との声を聴くこの頃ではありませんが、増井禎二元理事長をはじめ法人立ち上げに力を尽くしてこられた方々の思いをしっかり受け継ぎ、この東大阪の片隅で、今後も

地域とのつながりを大切にしつつ、障がいをもつ方たちの支援に努めて参ります。

☆

さて、一方で世の中に目を向けると、残念なことには世界中で不穏な状況が起っています。年が変わっても戦争はやむことなく、多くの死者や難民、そして新たな障がい者を生み出しています。温暖化の問題、各地で発生する災害、感染の問題などにも目が離せません。いったい地球という星はどうなっていくのでしょうか。

社会福祉法人は、文字通り「社会福祉」に直結する役割を担っています。そして「社会福祉」とは「welfare」と訳される通り、まさに人が幸せに生きていける

るように良い社会を目指すこと。選ばれし人ではなく世のすべての人が幸せに生きられるようにという視点で大事であると考えます。

法人を守り発展させることに力を注ぎつつ、しっかりと世界の動きにも目を向け、我が事として何が大事なのか、何ができるのかを、微力ながらも大きな視野をもって考え続けたいと思っております。

理事長 橋之爪 栄



あおむらじゅみの家

クリスマス会

1階ではクリスマス会に向け、フェルト生地でサンタクロースやツリー等のオーナメントを作りました。

クリスマスを取り組み時には、それらを壁やツリーに飾り付けてとても可愛く完成しました。

クリスマス会当日は3つのグループに別れて、ショートケーキを2つ、チョコレートケーキを1つ作りました。ホイップクリームを生地に乘せたり、フルーツを敷き詰めたり、みんなとつても笑顔でケーキ作りが出来ました。昼食はケチャップライス、ポテトサラダ、ケンタッキーにコーンスープがあり、大満足。いつもより食が進んでいるように見える人も。

午後からは仲間のピアノ

演奏があり、皆の注目を集めていました。また紐吊り

ゲームでお菓子を取ったりケーキを食べたり、お腹いっぱいになった。

作業では、クリスマスカードや今年の干支であるヘビの絵を描いて、「巳」のスタンプを押したハガキを作り、鴻池ファミリーフェスや健康まつりで販売をしました。

急な寒さの到来で体調を崩しやすい時期でしたが、12月を最後まで乗り切れました。皆の笑顔が増えた1年だったと思います。

(三木)



ボーナスの取り組み

2班では、12月にボーナスの取り組みで外食に行きました。「お肉が食べたい」というリクエストがあり、ステーキやハンバーグが有名なレストランへ行くことに決めました。施設での事前のメニュー決めでは、

テーブルを囲んで輪になり、メニュー写真を見て盛り上がりながら、それぞれが食べたいものを決めました。

当日はお店の前で集合写真を撮りました。いぎ、お店に入るとワクワク、ソワソワ(笑)注文した料理が運ばれてくると表情もゆるみ、あつという間に食べ終える仲間や、じっくり味わいながら食べる仲間など、それぞれが自分のペースで料理を満喫することが出来ました。



た。食後のドリンクを飲んだ後、自分でお会計を済ませました。

食事の後は、ホームセンターへ。日頃軽作業で袋入れなどをしている製品が商品棚に並んでいるところを見るのが出来ました。事業所に戻ってからは自分達で買ったお菓子でカフェタイムをして楽しく過ごしました。心もお腹も満たされる取り組みとなりました。

(井関)

ほたる

ボーナスの取り組み

12月には、2つのビッグな取り組みを行いました。まず、ボーナスの取り組みでは、四條畷のイオンモールに行つて来ました。フードコートで、好きなお店でメニューを選んでもらいました。自分で頑張つて働いたお金で食べるというのもあって、誇らしげな表情や生き生きとした表情で、ランチを食べられる利用者さんの姿を見る事が出来ました。



昼食後は、モール内を散策したり、欲しい物を購入されたりしていました。

おかげ様で、普段の作業の頑張りが自分の要求につながったことを、具体的に体感出来た素敵な1日となりました。

クリスマス会

クリスマス会では、昼食のメニューを利用者さん事前に募集し、午前に家族へのクリスマスプレゼントとクッキー、そしてお昼ごはんを皆で作りました。またケーキ受け取り役のチームは、ケーキ屋さんに向かいました。

職員主導ではなく、利用者さん各自が役割を担い、主体的に取り組んでもらう形で行いました。皆の努力の甲斐もあり、クッキー、昼食共に良い出来上がりにな

りました。

美味しく昼食を頂いた後は、ビンゴゲームを楽しみました。番号が揃われた方から、順番に欲しいプレゼントを選んでもらいました。今回も毎年恒例の季節を感じる良い取り組みになったのでは、ないでしょうか。

(浦本)



新職員紹介

かくせ ゆきこ
格清 百喜子



11月より入職しました格清と申します。

弟が脳出血で障がい者となりヘルパーさんの姿を通して介護に興味を持ちました。あおぞらつぐみの家に見学に行った時、利用者と一緒にコミュニケーションをとって支援している職員を見て、こんな仕事がしたいと思い飛び込みました。一から教えて頂き感謝しています。少しでも利用者や職員の皆様のお役に立てるよう成長していきたいと思っております。

私のキラリ☆ほっと

☆友との再会!!…☆

長期入院していた利用者
のTさん。久しぶりの復活
で顔を合わせたYさんが冷
蔵庫を開けてジュースを取
り出し、そっとTさんにプ
レゼントしようと思いました。
いつもなら「勝手に冷蔵庫
を開けないでね」となるこ
ろですが、Yさんの見せ
てくれた友情に、温かい気
持ちになりました。

☆これは私の仕事☆

廃品回収の仕事に参加
するようになったNさん。
運び作業では、はじめは
嫌々やらされている感じで、
途中で投げ出したりすぐ車
に逃げ込んでしまったたりし
ていましたが、ある時から
自分で目的地に向かい、車
に運べる姿が増えてきまし

た。自分の仕事として目的
意識を持てるようになって
きたんだなあと、職員はほ
っと嬉しくなりました。

☆頑張ったでー!☆

新人のDさん。ゆっくり
周りを見回してじっと座っ
ていることの多い人ですが、
職員に頼まれて部材をOさ
んのところまで持っていく、
自分の席に戻った時のとび
きりのいい笑顔!!見ても
いる職員もにっこり。(平田)

今月号より新シリーズとし
て、「私のキラリ☆ほっと」を掲
載いたします。毎日の利用者
さんとのふれあいの中で、きら
っと光る場面に出会った時、職
員は小さな喜びを感じたり心
が癒されたり、時には大きなモ
チベーションにつながったりし
ます。そんな私たちの日々の
実践をご紹介します。

健康診断

12月に8日間をかけて健
康診断を行いました。今年
度は、当法人の協力医療機
関である生協加納診療所に
お願いしました。生協病院
は、全ての人が安心して暮
らせる地域づくりを古くか
ら貢献して来られた医療機
関です。私も以前の職場で
利用者さんを支援していく
上で、これまで何度も助け
られ、力を貰ってきました。
仲間にとっては、久しぶ
りの診療所での健康診断、
落ち着いて健診が受けられ
るようにと別室に採血室を
設けて下さいました。3〜
5人の小グループでの健診、
そして、何よりも看護師さ
んの優しい声掛けに支えら
れ、緊張している中でも笑
い声が響く健診風景となり
ました。

結果、これまでは怖くて
検査できなかった種目の検
査が出来たよ!という方も
数人おられました。
当法人も今年40歳以
上の利用者が6名、35歳以
下の利用者は16名になり
ます。壮年期に入った仲間
の健康を守るため、地域の
医療とのつながりを再構築
し、安心して地域での生活
が続けられるよう支援して
いきます。(山田)



あおぞらつづくみ後援会だより

第14号

年末もお祭り大盛況!!

鴻池ファミリーフェスティバル

昨年の11月24日、寺嶋公園にて鴻池ファミリーフェスティバルが開催されました。たくさんのお店、たくさんの人でにぎわうこのお祭りは、あおつぐ後援会にとっても晩秋のビッグイベント。今回はフランクフルト、たません、ひもつりゲームを出店。それに加え、家族有志のみなさんが、センスのいい置物やリボン、ミニ観葉植物など、お手製グッズを用意して下さり、寄付いただくこともできました。

事業所で作られるハーバリウムや紙漉き製品など授産製品も参加された利用者さんが職員とともに一生懸命売っておられました。

今回は参加団体が多く、ブースが一つだけになってしまったのですが、それでも、めいっばいスペースを活用してにぎやかに店を盛り上げることができました。

2時までの短い時間ではありましたが、今回の祭りでも目標を超える純益をあげることが出来ました。

加納診療所健康まつり

令和6年を締めくくるお祭りといえ、加納診療所健康まつり。

12月8日に加納西公園にて開催されました。寒風吹きすさむ、寒い中での販売でしたが、参加される中高年の皆さんが大変お元気で、

明るくアットホームなお祭りとなりました。このお祭りでも売り上げ目標額を達成することが出来ました。

鴻池ファミリーフェス

純益 78977円

加納診療所健康まつり

純益 28660円

施設を維持発展させるために収入を得ることも大事であります。地域のお祭りは、あおぞらつづくみ福祉会をたくさんの方に知っていただく大事な場となっています。今年も、様々なお祭りで法人の存在をアピールしていきたいと思えます。

きょうわれん冬物品

恒例の年末きょうされん冬物品販売にとりくみました。家族や職員の協力はもちろんのことですが、何よりもありがたいのは地域にお住いの後援会員の方々からの注文です。昨年も、たくさんの方々の注文をいただくことが出来ました。決して割安の商品ではないのですが、「少しでも力になれば」と惜しまず協力をしてくださる会員の皆様の温かい思いに、感謝の気持ちでいっぱいになります。

冬物品の純利益

42,183円

みかんの販売も行いました

令和6年度の事業計画にもありましたとおり季節の果物の販売として、有田のみかんを取り組みま

した。不揃いでも安く甘くておいしいみかん。家族からも好評でした。今後もこうした単発の果物販売にも取り組み、後援会員の皆さんに恩返しになるような喜ばれる企画を行っていきたいと思います。

みかんの純利益

20,000円



バレンタイン・ホワイトデーチョコ販売いたします。
カタログ希望の方は連絡いただければお持ちします。

11月以降に入会あるいは更新を頂いた方のご芳名です。ありがとうございました。

格清 百喜子

河西 遥輝

重留 和夫

田中 ひとみ

西川 浩平

古山 哲夫

増本 始保里

武器を持たない私たちは
何が出来ただろう
祈るしかないのだとしても
祈りから
祈りへ
祈りたちがつどい
さらに輪を広げてゆけば
世界は静かに
熱く動くと
信じてはいけないだろうか



詩・画
山本
萌

山本 萌（やまもと もえぎ）：所沢市在住、書家・詩人

○運転手求む○

利用者さんたちの送り迎えの
お仕事です

7:30~9:30

16:00~17:30

お問い合わせはコチラ↓

TEL: 072-872-9211

◎編集後記◎

あけましておめでとうございます。
今年巳(へび)年ですね
蛇は脱皮を繰り返すことから「復活
と再生」の象徴とされています。
また、七福神でおなじみの弁財天の
使いが蛇であることから、金運上昇
の縁起物の一面もあります。
今年も皆さまにとって実(巳)のあ
る一年でありますように！

編集担当 菱田